



シンガポール

シンガポール

2015年1月～2020年12月

子ども帯同なし

(2016年記 2022年修正)

基本情報

気温	1年を通して28℃～34℃くらい
緊急電話	警察 999 消防署救急車 995 緊急を要しない場合の救急車 1777 警察サポートライン 1800-225-0000
電圧	230V
水	水道水は飲用可能だが、飲料用にはミネラルウォーターを利用している人もいる

買い物

日本の物	日系デパートの高島屋・伊勢丹などがあり、比較的何でも入手可能 本は紀伊國屋書店で購入できる
食料品	日系スーパーの明治屋・伊勢丹スーパーマーケットがあり、日本からの空輸で野菜なども入手できるが、価格は高い ローカルスーパー・欧米系スーパーにも日本食材のコーナーがある
日用雑貨	DAISO、MUJI(無印良品)、ハンズがあり、日本製品が購入できるが、価格は日本の1.5～2倍くらい
学用品	日本人学校・日本人幼稚園で使用する学用品は紀伊國屋で購入可能 新学期には学校への出張販売もあり、リコーダー・ハーモニカ・辞書など、それぞれの学年で使用するものを買いそろえることができる ただし、価格は日本に比べて2～3倍 使用している学用品は日本人学校のHP参照 http://www.sjs.edu.sg/wpho/wp-content/uploads/2013/06/a1e9f99e48bf8e76eb872a3e7820e3f41.pdf
衣類	ユニクロ・GAP・H&M・ZARAなどのファストファッションのショップが進出しているため、現地で調達可能 シンガポールは常夏だが、北半球の気候にあわせ、秋冬にはコートやセーターなども店頭に並ぶ

交通

公共交通	バスやMRTと呼ばれる鉄道が発達している 駅や車内も清潔で安全
運転免許	日本の免許証を持っていれば、入国1年以内であれば筆記試験のみで取得可能 ただし、国際免許証を取得していない場合は、事前に大使館で日本の免許証の翻訳手続きが必要 日本と同じ左側通行なので、運転しやすい

住居

住宅事情	コンドミニアム(集合住宅)に住む場合がほとんど プール・テニスコート・バーベキューピット・ジムなどがあり、セキュリティもしっかりしているので、安心して暮らすことができる
------	---

	家具、家電付きの部屋を借りる日本人が多い
日本人が多く	セントラル地区(オーチャード近辺)、クレメンティ地区(日本人学校がある)
住むエリア	就学児童のいる家庭は、学校のスクールバスのエリアかどうかを確認してから、住居を決めるとよい
使用人	ベビーシッターやハウスキーピングのメイドさんを雇う人もいる
治安 セキュリティ	犯罪は比較的少なく、安心して街中を歩くことができる

病院

医療事情	日系の病院が多数 受付から会計まで日本語のみで対応してもらえるところもある
日本人医師	日系の病院には必ず日本人医師が常駐している
薬品	日本の薬を調達することが可能だが、価格は高め 他に欧米からの薬が多くある

交流

日本人	習い事などで交流がある
現地の人	同じコンドミニアムに住む人とあいさつをするくらい
駐在外国人	日本人コミュニティが大きいので、あえて機会を作らないと、外国人と交流する場所はあまりない 同じコンドミニアムに住む人とあいさつをする程度

伝えたいこと

日本人が多く、日本人コミュニティが充実しています。習い事も日本人の先生に日本語で習うことができます。現地の人との交流を望む場合は、あえてローカルのコミュニティに入っていないと、なかなか交流できないと思います。

日本人会には立派な図書館があり、日本語の本を借りることができます。子どもの絵本の種類も多いです。日本人会では、大人や子ども向けの習い事も多くあり、家族で参加できるイベントやボランティア活動の紹介などもしています。

学校は、日本人学校が小学校 2 校、中学校 1 校あります。他にインター校が多数あり、選択の幅が広いです。多くのインター校で ESL クラスがあり、日本人生徒も多く通っています。幼稚園は、日系・インター・ローカルの選択があります。ローカルの幼稚園は英語教育なので、ローカルを選択する日本人児童も多くいます。

テレビは「NHK ワールドプレミアム」を契約して視聴することができます。

平日の朝7時～9時まで、日本語のラジオ放送もあります。

公共交通機関が発達していて、安全かつ安価で利用でき、小さなお子様連れの日本人のご家庭も多く利用しています。通常の買い物などには、公共交通機関を利用しています。時刻表はありませんが、バスの場合は 15 分間隔、電車は 10 分間隔くらいで運行されています。スマホにアプリを入れれば、おおよその到着時間がわかります。公共交通機関内での飲食は禁止されているので、注意が必要です。またタクシーもすべて統一の料金体系で安く利用でき、やはりスマホのアプリを使って呼び出すことができます。

9 月～11 月にかけて、インドネシアからの煙害(Haze)の影響で大気汚染がひどくなります。小さいお子さんや高齢の方、呼吸器に持病がある方は、外出時にマスクをするなどの対策が必要です。

日系のパン屋さんやレストランも多く、日常生活に不便を感じることなく、快適に過ごすことができます。また日本人には比較的好意的な感情で接してくれます。ただ多民族国家なので、宗教のルールなどを理解して、失礼のないように接する必要があります。